

## 小郡市監査委員公表第17号

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項の規定により、監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり公表します。

令和3年10月21日

小郡市監査委員 高山 晃  
小郡市監査委員 井上 勝彦

### 定期監査の結果に関する報告について

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項の規定により、定期監査を小郡市監査基準に準拠して実施したので、同条第9項の規定によりその結果に関する報告を提出します。

### 記

#### 第1 監査の概要

- 1 実施期間 令和3年9月15日から令和3年10月8日まで
- 2 監査対象 教育部 生涯学習課
- 3 監査範囲 令和3年4月1日から令和3年7月31日までに執行された財務に関する事務及び一般事務
- 4 着眼点 財務に関する事務の執行及び一般事務が、関係法令に則り、適正かつ効率的に行われているかを主眼とした。  
また、過去における指摘等のリスクが高いことから、重点項目として、補助金交付事務及び契約事務が適正に行われているかを点検し、監査を行った。
- 5 監査方法 監査対象課等に事前に関係書類等の提出を求め、提出された関係書類等に基づいて検査照合するとともに、関係職員からの説明を聴取し、必要に応じ実査を行った。

#### 第2 監査の結果

財務に関する事務の執行及び一般事務は、おおむね適正に執行されていると認められた。

しかしながら、その一部において注意、改善を要する事項が見受けられた。これについては適切な措置を講じるよう要望する。

なお、軽微な事項については、速やかに改善を図り、次回に同様の事項が発生しないよう、監査委員事務局より監査対象課に対して指導した。

1 監査委員指摘事項（改善が必要であると認められるもの）

（1）契約事務について適正な事務処理を求めるもの

小郡市生涯学習センターの植栽消毒及び剪定の業務委託について、令和3年6月に契約締結及び作業が実施されているが、消毒と剪定で1つの契約ではなく、植栽消毒業務、低木植栽剪定業務、中木植栽剪定業務として別々の契約になっており、すべて同じ業者と同じ金額で随意契約を締結していた。

公共調達については、競争性及び透明性を確保することが必要であり、不適切な調達を行っているとは疑念を抱かれることはあってはならない。透明性、競争性、客観性が確保された契約事務を行われたい。

2 事務局指導事項（監査委員指摘事項に至らない軽微な事項）

（1）文書事務（1件）

①文書管理が適正でないもの

（2）調定事務（1件）

①文化会館使用料の算定が適正でないもの

（3）契約事務（3件）

①契約事務手続きが適正でないもの

②必要書類の提出がなされていないもの

③予定価格調書の作成が適正でないもの

（4）物品管理事務（2件）

①備品の管理が適正でないもの

②公用車の運行記録簿に不備があるもの

（5）その他の事務（1件）

①徴収事務の私人委託の告示が行われていないもの

監査委員指摘事項、事務局指導事項については、以上のとおりである。監査委員指摘事項について必要な措置を講じたときは、その旨通知されたい。

今後とも事務の執行等にあたっては、関係法令等を遵守し、適正な執行に努められたい。